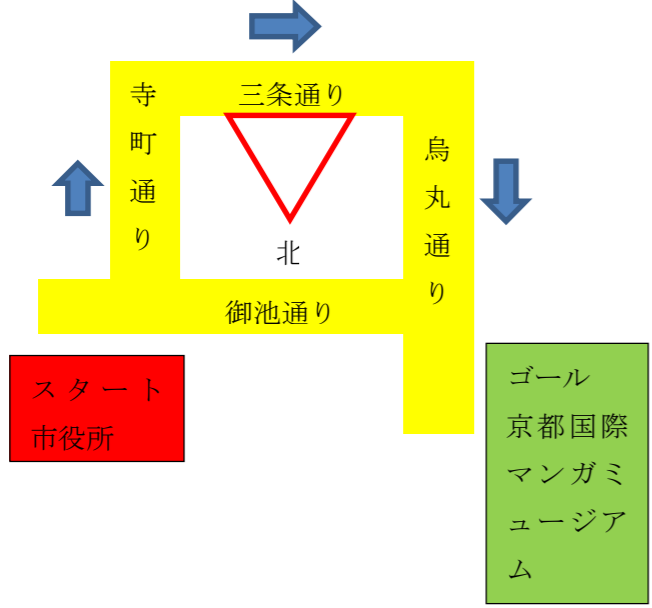


第14回 京都サバイバルウォーク コース解説

開催日：2013（平成25）年1月12日（土） * 1 色解説 赤色：危険 黄色：危険と安心 緑色：安心

* 2 解説は京都サバイバルウォーク実行委員の判断により一例としてあげており、特定の物を示している訳ではありません。 * 3 写真地図は下側が北になっています

* 4 本日のコースは、市役所をスタートし寺町通りを南下、三条通りを西進、烏丸通りを北上し京都国際マンガミュージアムに至る約 4 kmの道のりです。



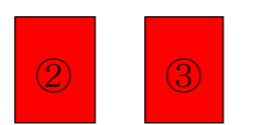
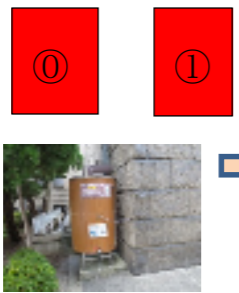
ミニ2
1927年3月7日火災通報が交換台式からダイヤル式に変更の為、112番から119番に改められる。

ミニ1
1927年3月7日北丹後地震発生。豊岡・宮津・京丹後各市で震度6、京都・奈良・福井・広島など各市で震度5を記録。京丹後市郷村断層（国指定天然記念物）・山田断層が地表に出現。死者2925人、負傷者7806人にのぼった。

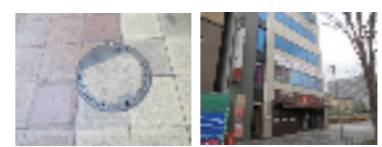
京都市役所出発



1927（昭和2）年4月19日竣工 雨水タンク



地下街出入り口



マンホール ネットカフェ

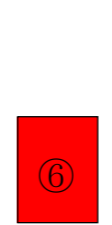


地下駐車場天井 消火設備

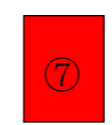


寺町通り南下

古看板 土塀・瓦



煉瓦造り建物



工事現場建物



京都国際マンガミュージアム（旧龍池小学校）到着

ミニ3
旧渡辺時計店 1890（明治23）年竣工。
4月 三宅島地震。
中京郵便局 1902（明治35）年竣工。
1月 日本初山階宮筑波山山岳測候所観測開始。
八甲田山雪中行軍遭難事件。
8月 伊豆鳥島大噴火、島民126人中125人死亡。
旧平安博物館 1968（昭和43）年（旧日本銀行京都支店）竣工。
2月 九州えびの地震、震度5。
5月 十勝沖地震、震度5。

ポケットいっぱいの幸せ（0次持出）

ミニペットボトル・お菓子・

ト田流サバイバル 3 点セット（笛・ライト・キューマ
スク）・プラ手袋・鼻毛錐・三角巾・

お助けツール・滅菌ガーゼ・携帯電話・充電器・カット
パン・ラジオ・粘着テープ・油性インク

持ってみよう非常持出袋（1次持出）

1人1日3リットル×3日間＝9kg＋α

災害時最低3日間の水・食料・身の回りのものが必要だ
とされています。

身の回りの物や必需品は自分が無ければ困るものを用
意して下さい。

家・職場・車に準備。

帰宅へ第一歩 の前に

家族と連絡、安否確認

とどまれるなら、今いる場所の救助・救援に

さあ一歩、踏み出す前に安全確認

前・後・左・右・上・下

『お互いさんやん 人助け』 けが人や歩行困難者、倒壊家屋に残された人、逃げる途中で見かけたら。

出来るだけ多くの人を集め、身の安全を確保しながら、人助け。

助けられる側から、助ける側へ。

常に訓練を。

『お互いさんやん 人助け』 ブラインド 避難シナリオ

①健全者数名で出発①避難開始後、地下街から車両炎上による軽微な火傷受傷者が来る。手当をして＋α②凍結による転倒で捻挫者発見。手当をして＋α③自転車で転倒、骨折。手当をして＋α④心肺停止者をAEDで意識回復。手当をして＋α⑤路地からの脱出者を助けて＋α⑥ガラス、レンガによる負傷者を助けて＋1⑦工事現場から役立つものを借用⑧マンガミュージアムの損傷門扉を開けて、中に入る⑨避難所開設し、運営開始。 お疲れ様でした、無事終了しました。

本日の想定：☆以下は、本日の学びのコース途上の被災シナリオです。歩きながら考えましょう。

1. 災害情報

午前8時頃京都府中部花折断層を震源とする、M7.3・震度7（阪神淡路大震災と同じ）の直下型地震。間断なく余震が続いている。当日朝の気温はマイナス1℃。路面凍結。加えて2日前に京都府全域で豪雨があり、河川はかなり増水しており反乱危険水位に到達していた。

2. 周辺の状況

土曜日朝、役所・会社ビルの職員・従業員は大多数が不在。商店・店舗の従業員が開店準備をしていた。

3. ルート上の情報

市役所本庁舎は1階部分から半壊（若干の負傷者あり）。御池通は路面凍結のため自動車がスリップ・衝突（死傷者・要救助者多数）。道路はミラーガラス張りのビルからのガラス落下（多数の死傷者）。

地下鉄東西線は、駅構内の施設が損壊し不通（若干の負傷者有）。地下街は店舗内の設備が転倒・損壊（多数の負傷者）。地下駐車場は一部陥水没し、自動車同士の接触により、ガソリンに引火（死傷者があるが詳細は不明）。

烏丸通西側の二条殿交番は全壊。

4. 避難移動途中の難関

5. その時役立つもの

6. 各種データ

市役所本庁舎：1927年竣工。京都市消防庁舎：7階建て。御池通：地下鉄東西線、地下街、地下駐車場、ケーブル地中化。烏丸通：地下鉄烏丸線、ケーブル地中化。他の道は空中線、トランス、ガス管、暗渠など多数あり。消防署：消防局本局、中京消防署、寺町・西大路・四条出張所、中部救助隊。消防団：中京消防団23分団460名。消防ヘリ：ヘリポート：伏見区横大路千両松町：新あたご号、ひえい号。